

中部国際空港における 小型 EV バス自動走行実証動画を公開 —世界初の誘導路横断システムや遠隔オペレーション実証で実用化へ—

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、2019年12月16日~12月18日に実施した中部国際空港制限区域内における自動走行車両による実証実験の走行動画を公開しました。



ターミナルに停車する自動走行小型 EV バス

本実証実験は、丸紅株式会社(以下、「丸紅」とZMPの合弁会社であるAiRO株式会社が国土交通省航空局主催の空港制限区域内の自動走行に係る実証実験に参加、ZMPが開発した自動運転車両 RoboCar® Mini EV Bus を用い、自動走行車両による試験を行いました。

また今回新たに、画像認識などの AI 技術を用いた航空機検知機能による世界初の誘導路横断の自動判断システムや、遠隔でドア開閉などのオペレーションを行うなど、より実運用に近い技術・サービス検証を行いました。

ZMP は今後、空港制限区域内における自動走行バスの導入を進めると共に、自動走行車両および付随サービスの商品化・販売の検討に向けた取り組みを推進していきます。

中部国際空港制限区域内での自動走行実証実験 ウェブサイト:

<https://www.zmp.co.jp/case/izac/airport3>



自動走行小型 EV バスイメージ



リモートコントロールセンターの様子



【RoboCar® Mini EV Bus について】

RoboCar® Mini EV Bus は、中国 ANFUI ANKAI AUTOMOBILE 社製の小型 EV バスをベースにユーザーが外部装置（PC や専用装置）より制御信号を入れることで制御ができるように ZMP の制御装置を組み込んだ自動運転用の車両装置です。ZMP が開発する自動運転コンピューターIZAC®を搭載し、人員輸送や荷物輸送の無人化にむけたサービスの構築に活用いただけます。

【RoboCar® Mini EV Bus の仕様】 ※仕様は予告なく変更となる可能性があります。

使用車両	ZMP 製 RoboCar Mini EV Bus ※1
乗車定員	11 名（ドライバー席含む）
全長×全幅×全高	6.61m/2.32m/2.87m
車両重量	8,320 kg
ハンドル有無	有
最高速度	69km/h
満充電走行距離	60～80km（A/C off 時）
充電時間	約 60 分
自動運転の方式	自律型（インフラに手を加えずに自動運転）
基本機能	自己位置推定、障害物認識、車両制御 マニュアルモード・自動制御モード切替 等

※1) ベースの EV バスは中国 ANFUI ANKAI AUTOMOBILE 社製です。

【製品 Web URL】 <https://www.zmp.co.jp/products/robocar/robocar-mini-ev-bus>

【動画】 <https://youtu.be/0F4UpqIzkI4>

【価格情報】

RoboCar® Mini EV Bus(自動運転バス)一式 7,000 万円～

・消毒液散布機能オプション：お問い合わせください

ーその他、自動走行用マップの作成や現地セットアップ等の初期費用、オペレーション用監視システムおよび保守費用などが別途必要となります。

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボリューション事業部

TEL:03-5844-6210/FAX:03-5802-6908/E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①RoboCar®&センサーイノベーションは人の移動を担う RoboCar®シリーズと RoboVision®他各種センサー、②CarriRo®クリエイションはモノの移動を担う物流支援ロボット CarriRo®、無人フォークリフト CarriRo® Fork、③IZAC®レボリューションは、自律移動技術でお客様の事業へ革新をもたらすサービス、④RoboTest®ソリューションは、走行テスト・データ取得および解析サービスを提供いたします。2020 年の人とモノの移動の無人運転化レベル 4 の実現に向け実証実験を重ねています。日本初の歩道走行を目指す DeliRo™,RakuRo™ は、量産化へ向けた事業パートナーの募集を開始しております。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。